

ひやくちん通信

第23号
平成30年11月

〒421-1221
東海フーズ株式会社
静岡市葵区牧ヶ谷2037
054-277-1667(代)

早いもので、今年も残すといふ
2ヶ月弱となりました。
一年が経つのは本当に早い
ですね。今年は7月に
西日本での豪雨で多くの方が亡くなり
、家屋を流されてしまった方も多く、大雨
での川のはんりんによる土砂くずれは、本
当に恐ろしいと改めて感じた出来事でした。

東海フーズは平成4年2月14日設立、今
年で創業26年になりました。これも皆様方
のお陰だと改めてお礼申し上げます。東海
フーズとしてスタートした当初は何もかも
ゼロからのスタート！今は懐かしい思い出
ですが、その当時は毎日大変な日々でした。
た。まず商品づくり！スーパーとは違う専
門店ならではの商品づくりを意識し、社員
の中では賛成、反対がありました。皆で一
生懸命考えて出来た商品の第1号が、今皆
様に「販売頂いております『まじめな茶菓
子』です。26年のロングヒット商品となりま
した。本当にありがとうございます。

会社を始めてからすぐ「門のところに
パートさん募集の貼り紙を針金で止めて
2ヶ所設置しました。数日後、「あのーすみ
ません。貼り紙を見て来たのですが、まだ
パート募集していますか?」「もちろんで
す。でも、まだスタートしたばかりの会社な
ので、クーラーもなければ、何ひとつ満足す

るものがないのですが…。」「私たちは、オブラーートを作る会社に務めていましたが、1年中クーラーと除湿の中にいて体調をくずし会社を辞めました。汗をかいて仕事をしたいのでは是非よろしくお願ひします。」よく企業は人なりと言いますが、東海フーズの幸運の女神の登場です。この女神達が増え、その後東海フーズを支えてくれる強力な力となつていってくれました。

そんな中、初めて20代前半の独身の女子が事務員として入社しました。彼女は事務員にはちょっと向いていませんでしたが、生まれつき手先が器用で、製造、出荷作業には欠かせぬ存在になつていきました。彼女は小さい時に母親が病氣で亡くなり父親に育てられました。母親の手作りの味を知らない彼女は好き嫌いがとても激しく、昼ごはんの時は毎日嫌いなものを避けるのに一生懸命！他のパートさん達は主婦なので、「だめ、だめ！自分の好きなものだけ食べてちゃだめ！」結婚しても丈夫な赤ちゃんを産めないよ！」といつも言われていました。その当時の彼女はツッパリもあってか、お父さんの作ったものにはあまり手をつけず、自分の好きなものだけを食べる生活をしていました。オブラーートの会社にいたパートさんがとても料理が上手で、彼女に手作りのおかずをいつも作って来てくれて、「おいしい、おいしい！」と言って食べています。

がきれいな花火を見に集まります。その花火大会に彼氏と行きたいと言い出し、さあー、パートさん全員がお母さん！若い時に使わなかつたかわいい下駄を彼女にプレゼント！下駄を履いた事のない彼女は本番4日前から、仕事が終わつた後に下駄で歩く練習！最初はつま先を立てておそるおそる歩いていました。まるで「ゾドロの様に」。当日は朝から天気も良く、夕方には自宅に帰り、お風呂に入つてから会社に来て皆で浴衣を着せ、髪を結い、かわいい！髪飾りを付けて、で、き・あ・が・りです！「楽しんで来てね！」ニッコリ笑う彼女に手を振つて送り出しました。
…しかしながら2年ほどで彼女は体調を崩し会社を辞めてしまつましたが、電話などで連絡は取り合つていきました。…それから2年後、結婚式の招待状が届きました。会社を辞めてから何年も経つのに招待してくれた事がとても嬉しく、喜んで出席させて頂きました。11月の少し寒い日、真っ白なケープに包まれて、きれいな彼女が出て来ました。腕を組んでいる、主人は彼女より少し背が低く、優しそうで、気の良さそうな好青年でし

て本当に「涙」めんなさ。小さい時にお母さんが亡くなつてから、お父さんは男手ひとつで私を育ってくれました。本当にありがとうございました。」と成長した彼女の言葉に涙が止まりませんでした。

それから毎年年賀状のやり取りをしていますが、女の子2人に恵まれ、その子供達が毎年成長していく姿を年賀状で見れるのが楽しみになっています。自分の子供達には何でも食べなさい！と厳しく優しいお母さんになつていてるのでしょうか？26年前、東海フーズがスタート時から時代は変わり、生活は大きく変化しています。相田みつとの言葉を借りれば、『人の出会いを大切に、一緒に泣いたり、笑ったり』をさせてもらえるお付き合いをこれからもずっと大事にしていきたいと思つております。今回はひやくちゃんの登場が少なくて、ひやくちゃん」「メンネ！ママに甘えてばかりいないでちゃん」と警備してね！皆様にとって今年一年誰もが嬉しかったこと、悲しかったこと、辛いことが一杯あつたと思います。悲しいこと、辛いことを乗り越え、来年に向けてあともう少し頑張りましょう！少し早いですが、来年皆様にとって良い年であります様お祈り申し上げます。

追伸、毎年この好評頂いております千支めの〆切が11月末までとなります。お早めのご注文をお待ちしております。

した。彼女にはその当時付き合っていた彼氏がいました。話を聞くとお金持ちの息子で、私達から見ると苦労知らずのボンボン、俗に言う**チャラ男**と思えて仕方ありませんでしたが、彼女が大好きな彼氏なので皆で

た。つまり
チヤラ男で
はありませ
んでした。
内心ホッと